

## 教育費

オーストラリアでの  
国際交流

【横山委員】青少年国際交流事業が再開されたが、その成果はどうか。

【教育次長】荒砥高校、白鷹中から計12人が参加し、オーストラリアで外国の文化を学んだ。白鷹町の良さを再確認したという声もあり、こうした経験が大きな成果と捉えている。

【横山委員】報告会の今後の進め方はどうか。

【教育次長】令和5年度は自由参加の報告会を開催し40人ほど参加いただいたが、一般の方の参加者が少なかった。今後は広報手段を増やして周知したい。



会話もはずむオーストラリアでの食事

## タブレットの活用状況

【竹田委員】一人1台貸与され3年が経過した。どれだけ活用が進んだのか。

【教育次長】デジタル教科書の利用やインターネットを使つての調べ学習、学習アプリを用いてそれぞれの考えを対話的に学んだり、プレゼンテーションの資料作成など、さまざま活用している。

【竹田委員】令和7年度までタブレットが更新になるが、方針はあるか。

【教育次長】財源も含め、全県下で検討や準備を進めている。

## 特別会計

介護保険  
特別会計ショートステイ休止  
の影響は

【竹田委員】白光園ショートステイが休止になった時期があったが、影響はどうだったか。

【健康福祉課長】長期入所の空床利用や、他施設の短期入所やデイサービス等を調整し、利用していただいたが、厳しい声もあった。

## 待機者の動向

【竹田委員】特別養護老人ホーム待機者の動向はどうか。

【健康福祉課長】8月末現在で、白光園で町内待機者29人、町外が15人、マイスカイ中山が23人となっている。前年度より若干減っているが、待機されている方は施設サービスの必要な方であり、サービス提供について、施設と連携して取り組んでいきたい。



ショートステイが再開した白光園

賛成  
討論

## 各施策の目標達成を望む

町税は、令和4年度より約2000万円増加し、収納率も95・7%と0・8ポイント向上した。ふるさと納税も9102万円と1・5倍となった。

今後とも収納率の向上、寄附額増へ取り組んでいきたい。

各施策では、介護人材確保事業を行い、セーフティネットを維持できたことは評価できる。また、引き続き全年齢の保育料完全無償化及び副食費無償化を実施し、子育て世帯へ支援した。

町独自で畜産飼料価格高騰緊急対策を実施し、一定の効果があった。

地域人材ベースキャンプの設立支援や新たに集落支援員制度を導入し、担い手や人材の確保に取り組んだ。地域の活性化に期待する。町民の幸福度向上のため、各施策の目標達成を切に望む。



竹田雅彦 議員